

座面・四方向回転式（ロック付） A-0790

ランダルリフト&チェア



取扱説明書

この度は「ランダルリフト&チェア」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくお使いいただくために、ご使用になる前に必ず本書を良くお読みになって下さい。また、お読みになった後も大切に保管して下さい。

6、定期点検

点検時期

36ヶ月(3年)に1回行います。

(1名の方が毎日お使いになった場合を設定しております。)

点検項目

①アクチュエータ部

各接続部・ケーブル・ピストンロッド・ケース
プラグ。

②本体部

動作・取付け部のゆるみ・外観・リモコンスイッ
チ。

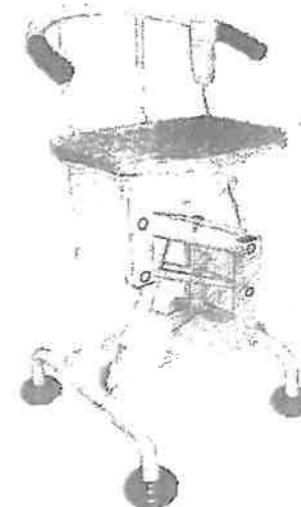
ストッパーのガタ。

点検交換部品

各ブッシュ・ストッパー部品。

点検費用

点検の工賃、部品代、及び交通費を申し受けます。



もくじ

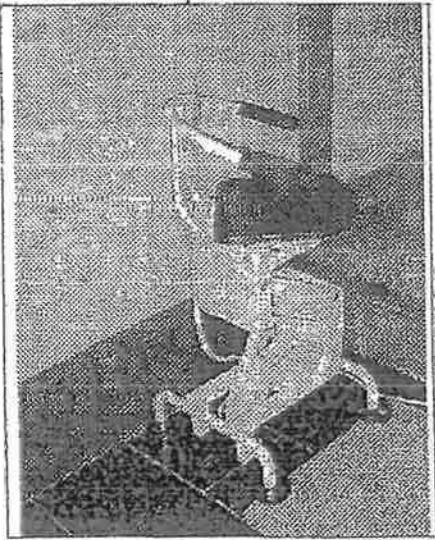
- | | | |
|---|-------|------------|
| ① | | 据付説明 |
| ② | | 安全上の注意 |
| ③ | | 各部の名称 |
| ④ | | 仕様 |
| ⑤ | | 修理を依頼される前に |
| ⑥ | | 定期点検 |

1. 据付説明

取付け位置の確保

据付方向を合わせてください。

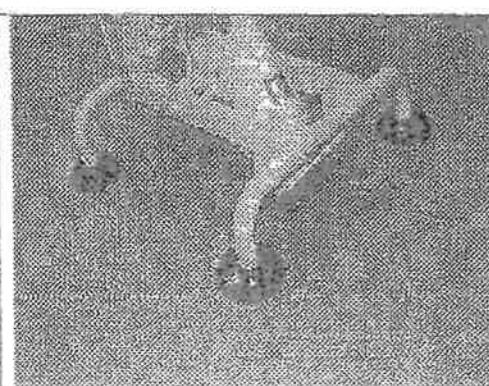
本体脚部にシールが貼ってありますので、シール側を
玄関の上がりかまちに向けて下さい。



本体据付方向図

玄関,廊下の床に水平に取付けて下さい

4箇所のレベルアジャスターの高さを調整する事により
水平をお出し下さい。
4箇所の固定ナットをスパナにてロックして下さい。



本体据付図

4. 仕様

| 項目 | 内容 |
|-----------|--------------------|
| 1 定格荷重 | 100kg |
| 2 上昇速度 | 11mm/sec |
| 3 界降ストローク | 285mm |
| 4 電源 | 100V/5A (荷重90kg) |
| 5 給電方式 | ケーブル給電 |
| 6 モーター | 24VDCモーター |
| 7 自重 | 21kg |
| 8 本体寸法 | 高さ435~720幅440奥行440 |
| 9 界降方式 | 電動アクチュエーター |
| 10 本体色 | アイボリー |

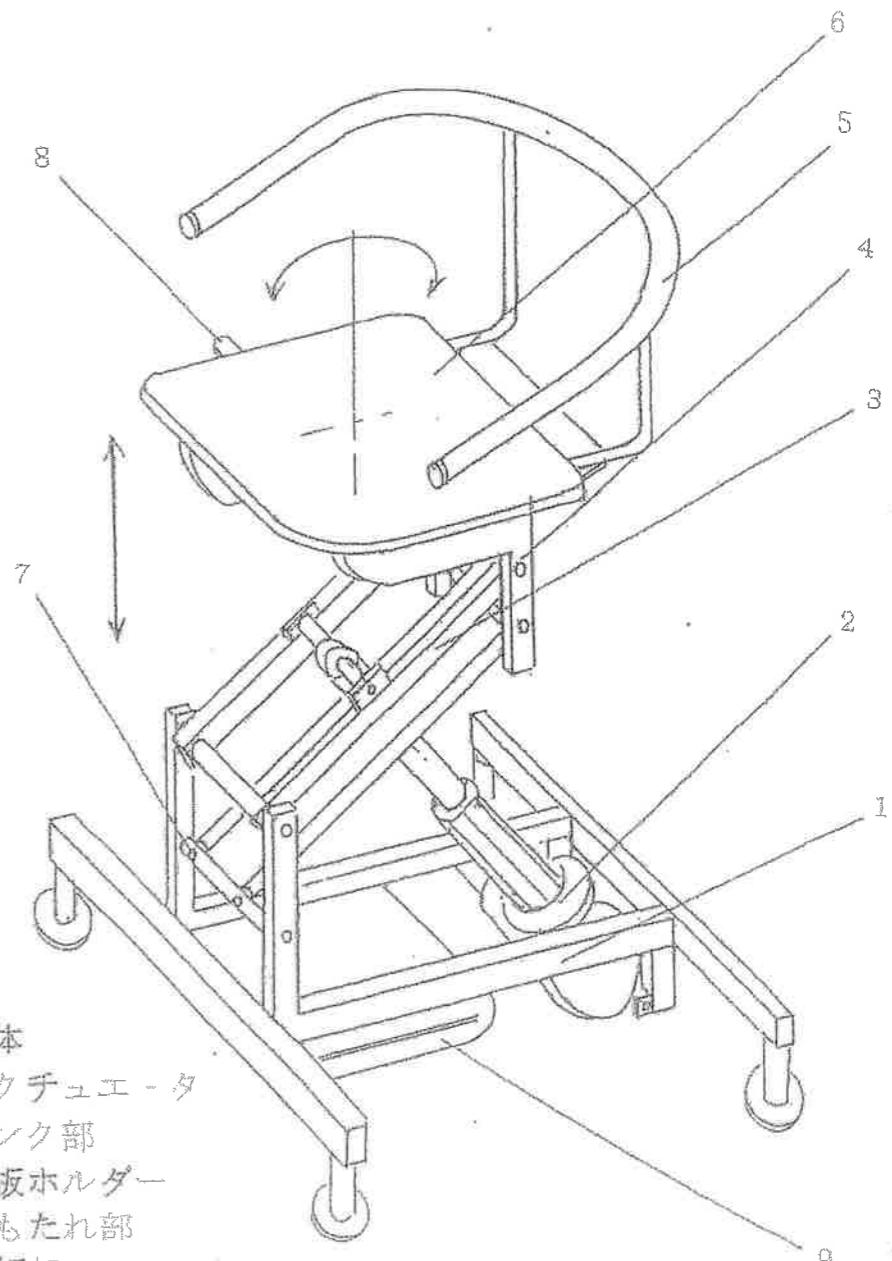
※本体仕様は、性能改善等により予告無く変更する場合があります

5. 修理を依頼される前に

簡単な故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に下記項目を確認。

| 現象 | 原因 | 処置 |
|--|-----------------------|-------------------|
| 界降が動かない | アクチュエータケーブルの接続不良 | アクチュエーターケーブルの接続確認 |
| 音がしない。 | コントローラーのヒューズ溶断 | ヒューズ交換 |
| ロットが動かない | ケーブル断線 | 修理をご依頼下さい |
| ・モーターは動くが、 ロットは動かない ・モーター音はするが ロットは回らない | 電動ギヤ又は主軸の破損 | 修理をご依頼下さい |
| 上がる下がるボタン押しても動かない | コントローラーのケーブルの接続不良か断線。 | ケーブルの接続不良か断線。 |

3、各部の名称



- 1. 本体
- 2. アクチュエータ
- 3. リンク部
- 4. 座板ホルダー
- 5. 背もたれ部
- 6. 座板部
- 7. 座角調整分
- 8. 回転レバー
- 9. 制御部

差込みプラグをコンセントに差し込みます。
(使用しない時は差込みプラグをコンセントから抜いて下さい。)



注意 差込みプラグを抜くときは必ず先端の
差込みプラグを持って引き抜いて下さい。

試運転

据付終了後は、「据付説明シート」に従って、取付け状態を確認して下さい。

試運転は、まず差込みプラグをコンセントに差込み昇降スイッチで昇降して
見てください。

|  警 告 | |
|---|--|
|  | 90kg以上の方は使用しないで下さい。重大な事故につながる恐れがあります。 |
| | 作動中は本体やアーム部の中に手や足を入れないで下さい。 重大な事故につながる恐れがあります。 |
| | 人意外の物は載せないで下さい。 物や機器が落下したり倒れたりして、けがをする恐れがあります。 |
| | 据付は、専門業者、専門知識のある人以外は行わないで下さい。 正しく設置しないと故障、けがの原因になります。 |
| | 差込みプラグを抜く時は、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いて下さい。 感電やショート・火災の原因になります。 |
| | 昇降中、飛び降りたりしないで下さい。 重大な事故につながる恐れがあります。 |

2、安全上のご注意

- ：ご使用になる前にこの「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
- ：ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- ：表示と意味は次のようにになっています。

| | |
|---|---|
|  警告 | 誤った取扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示します |
|  注意 | 誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。 |

図記号の例

| | |
|---|------------------------------|
|  | 本記号は、危険・注意を促す内容がある事を告げるものです。 |
|  | 本記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 |

|  注 意 | |
|---|---|
|  | 水洗いはしないで下さい。 感電する場合があります。 |
| | 座椅子部の回転は、必ず、ストッパーまで回転させ、固定後ご使用ください。重大な事故につながる恐れがあります。 |
|  | フレームに足をぶつけたりすることがありますので注意して下さい。 けがをする恐れがあります。 |
| | リモコンスイッチは大切に扱ってください。 落すと故障の原因になります |

|  警 告 | |
|---|---|
|  | 取扱説明書の内容を熟知しない人は使用しないで下さい。 また、お子さんが操作したり、乗ったり、載せたりしないよう注意して下さい。けがをする恐れがあります。 修理技術者以外の人は、分解したり改造したりしないで下さい。 修理は、販売店かメーカーにご相談ください。 |